

授業コード / Code	科目名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j40504	教職・保育実践演習(幼)	専任教員	2年次・通年	演習・2単位	卒業必修

授業の概要 / Course Outline
これまでの授業や教育実習、保育実習などを通して習得してきた資質・能力が、保育者に求められる資質・能力としてふさわしいものとなっているか確認し、自己の課題を自覚する。必要な知識・技能を補い、その定着をめざすとともに保育者としての力量を形成する。

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
・幼稚園教諭・保育士として必要な専門的知識及び技術を習得できたか、振り返り把握する。	A-② B-②
・幼稚園教諭・保育士として必要な総合的判断力、倫理観を習得できたか、振り返り把握する。	A-② B-②
・実習を通して得た経験をもとに保育に関する現代的課題を分析できる力を習得する。	B-② D-②
・保育者として働く上での自己の課題を明確化し、保育実践に必要な資質能力を定着する。	A-② D-②

授業方法 / Method of instruction	対面授業
活用される授業方法 Teaching methods used	<input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> PBL(課題解決型学習) <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> 実習・実技 <input type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input type="checkbox"/> 該当なし

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	0%	
レポート試験 Report Examination	40%	指導案、小レポートを総合的に評価
実技試験 Practical skill test	20%	模擬保育を総合的に評価
平常点評価 Continuous Assessment	40%	ディスカッションや発表に対する積極性を総合的に評価

教科書 / Textbooks
使用しない。毎授業時に配布する資料を用いる。

参考書 / Reference Books
寺田・榊原・高橋 編著『保育・教職実践演習』(2017年、ミネルヴァ書房)

予習・復習 / Preparation・Review
毎授業時に課される課題に取り組み、次回授業時に必ず持参すること。また授業で指摘されたことを踏まえて修正し、次回授業時に提出すること。また、授業時に配布された資料を読み直すこと。

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
課題に対しては、対面で直接、もしくはGoogleClassroomを使用して個別にコメントを付し、アドバイスをフィードバックを行う。

特記事項 / Special Note
毎回グループディスカッションやグループ発表、個人発表を行うので、欠席・遅刻は認めない。

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	オリエンテーション(前期)
	本演習のねらい、内容、評価の仕方、注意点、「履修カルテ」の作成等について説明し、本演習の意義を理解する。
02	保育所実習における事例検討①
	保育所実習で経験したことを事例として取り上げ、そのエピソードについてグループディスカッションを行う。
03	保育所実習における事例検討②
	保育所実習で経験したことを事例として取り上げ、そのエピソードについてグループディスカッションを行う。
04	施設実習における事例検討①
	施設実習で経験したことを事例として取り上げ、そのエピソードについてグループディスカッションを行う。
05	施設実習における事例検討②
	施設実習で経験したことを事例として取り上げ、そのエピソードについてグループディスカッションを行う。
06	5領域と子ども理解①
	映像資料から、5領域を意識した子ども理解についてワークシートを通して学ぶ。
07	5領域と子ども理解②
	映像資料から、5領域を意識した子ども理解について記したワークシートをもとにディスカッションを行う。
08	5領域と子ども理解③
	5領域を意識した指導案を作成し、発表する。
09	保育者の専門性①
	保護者対応について、ロールプレイを通して学ぶ。
10	保育者の専門性②
	保護者対応について、ロールプレイを通して学ぶ。
11	保育者の専門性③
	保育教材を実践し、ICTを活用してそのスキルを高める。
12	保育者の専門性④
	絵本の読み聞かせを実践し、ICTを活用してそのスキルを高める。
13	保育者の専門性⑤
	手遊びを実践し、ICTを活用してそのスキルを高める。
14	保育者の専門性⑥
	ピアノの弾き歌いを実践し、ICTを活用してそのスキルを高める。
15	前期のまとめ
	前期で学んだことを振り返り、後期の保育実習、教育実習へむけての心がまえ等を確認する。
16	オリエンテーション(後期)
	後期におこなう授業内容と「履修カルテ」の作成について説明し、本演習の意義を再確認する。
17	保育所・施設における事例検討①
	保育実習で経験したことを事例として取り上げ、そのエピソードについてグループディスカッションを行う。
18	保育所・施設における事例検討②
	保育実習で経験したことを事例として取り上げ、そのエピソードについてグループディスカッションを行う。
19	幼稚園における事例検討①
	教育実習で経験したことを事例として取り上げ、そのエピソードについてグループディスカッションを行う。

20	幼稚園における事例検討②
	教育実習で経験したことを事例として取り上げ、そのエピソードについてグループディスカッションを行う。
21	責任実習の振り返り①
	保育実習、教育実習で行った責任実習を振り返り、反省点をまとめる。グループディスカッションを行い、意見交換をする。
22	責任実習の振り返り②
	反省点をを踏まえ、ロールプレイングの方法で責任実習の内容を再実践する。
23	責任実習の振り返り③
	反省点をを踏まえ、ロールプレイングの方法で責任実習の内容を再実践する。
24	責任実習の振り返り④
	反省点をを踏まえ、ロールプレイングの方法で責任実習の内容を再実践する。
25	保育・幼児教育に関する現代的課題の分析①
	保育・幼児教育に関する現代的課題についてグループごとにその要因や背景、課題解決の方法について検討する。
26	保育・幼児教育に関する現代的課題の分析②
	保育・幼児教育に関する現代的課題についてグループごとに検討したものを発表するためにまとめる。
27	保育・幼児教育に関する現代的課題の分析③
	保育・幼児教育に関する現代的課題についてグループごとに検討したものを発表する。
28	保育・幼児教育に関する現代的課題の分析④
	保育・幼児教育に関する現代的課題についてグループごとに検討したものを発表する。
29	自らの保育士像・教師像の探求①
	これまでの講義を振り返り、自身の目指す保育士像・教師像、そのための課題を記述し明確化する。
30	自らの保育士像・教師像の探求②
	自身の目指す保育士像・教師像、そのための課題を記述したものを、グループで発表し、内容を共有する。